



# 学校だより

令和2年度12月号

文教大学附属小学校

<http://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



## 本を開く 未来を拓く

～子どもたちの読書の姿に想う～



校長 島野 歩

かさかさと鳴る落ち葉。頬にさわる北風。冬將軍到来の師走です。

どのような状況にあっても、今、目の前にあることに全力で向かい、全力で楽しむ・・・まさに子どもたちが手本となり、生きるエネルギーを社会全体に広げていてくれるそんな気がしています。共に学びの日々です。

本校では、毎月最終月曜日の全校朝礼で、本の読み聞かせをしています。

先日、3年生の女の子が「先生、この本とってもすてきでした。ぜひ全校のみなさんにも伝えたいので、よかったら読み聞かせに使ってください。」と一冊の本を紹介してくれました。

「皇帝にもらった花のたね デミ：作・絵  
竹本佳奈絵：訳 徳間書店 出典」という本でした。秋に「たねやさん」を終えたばかりの本校にぴったりの題名と内容！早速、11月の読み聞かせに採用させていただきました。

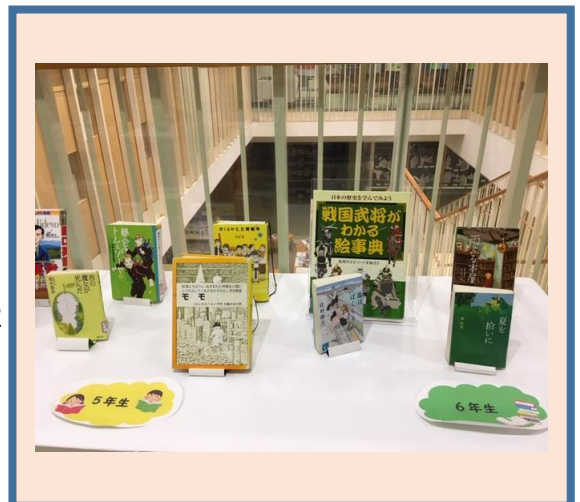
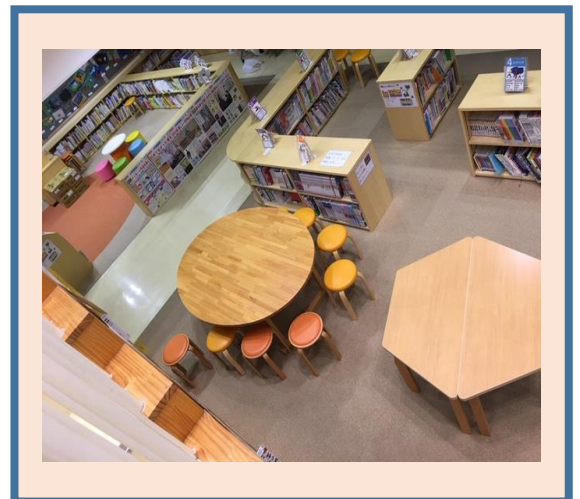
### 「本は子どもたちの未来を拓く」

「本の力」は気付かずとも人を支え、読む人の心に小さなタネを蒔いてくれます。それが、やがて時間をかけてゆっくりと育ち、根となる。このことは思わぬ場面で大きな力を発揮します。ときには心の支えとなり、ときには勇気となり、人生を豊かなものに彩ります。

本校の真ん中にある図書館に、子どもたちが集い、話し、読み・・・そのなんとも幸せそうな光景を見ながら、いつも想うのです。

「本を開けば 未来が拓く。」

「子どもたちの人生の傍らにいつも本がありますように・・・。」



# 2 学期 個人面談 実施

12月14日(月)～17日(木)2学期の個人面談を実施いたします。新型コロナ感染予防の環境整備を尽くし実施させていただきます。オンラインも含めて、ご出席の程どうぞよろしくお願いいたします。



## \* 2 学期における個人面談の目的

新型コロナの厳しい状況の中であっても、子どもたちの頑張りは一人一人とても輝いています。6月に休校が明け学校が再開してからの6か月の学習の歩み、そしてお子様の育ちをともに考え、残された今年度4か月へのステップとしていきたいと考えます。

保護者の方からもご家庭での様子をお聞かせいただければ、今後の指導やお子様との接し方への大切な筋道となりますので積極的にお話ください。

公共交通機関利用回避や感染予防の観点からオンラインでの面談も受け付けます。その場合は**下記の要領**でお申し込みください。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 個人面談実施における

### 新型コロナ感染予防対策

- ① 飛沫による感染を防ぐために、当日は教員と保護者の方の間にアクリルボードを立てさせていただきます。
- ② マスク・手消毒は必須といたします。
- ③ 教室内は、換気を徹底し、空気清浄器を稼働させます。
- ④ お一人お一人終了し次第、机・イス等は、担任の方で消毒させていただきます。
- ⑤ ご来校の際には、恐れ入りますが非接触式の体温計での検温へのご協力よろしくお願いいたします。

## 個人面談オンライン参加希望について

### ■オンライン希望申し込み方法:

右記の要項にそって、ご希望の旨ご連絡ください。担任から、ZoomのIDとパスワードをお伝えいたします。

### オンラインでのご希望締切 12月7日(月)

■**留意点**:担任からお伝えいたしましたIDとパスワードは外部に漏れることがないようにご注意ください。個人面談開始時間の5分前には、オンラインにて入室ください。オンライン参加の方の機器のトラブル等には対応できかねますことは、あらかじめご承知おきください。

# 12月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
		1 避難訓練	2	3	4	5 伝統芸能鑑賞会 (荒馬座)
6	7	8	9	10	11	12 父母の会講演会 (辻井いつ子氏)
13	14	15	16	17	18	19 5年生 お正月飾り作り
	* 14日よりB時程		希望個人面談			
20	21	22 終業式	6年 冬季補習6日間		25	26
27	28	29	30	31	1月1日	2

## 12月の生活目標

重点目標 <文教っ子八ヶ条 第七条 困っている友達に進んで声をかけることができること>

- ◎ 言葉づかいに気をつけよう
- ◎ 進んで仕事をしよう

- ・ 相手を思いやった言葉づかいをする。・丁寧な言葉づかいをする。□
- ・ 係や当番、委員会の仕事を進んでやる。

日頃の言葉づかい見直してみましよう <文責：教頭田中 宏一>



相手を思いやった言葉遣いとはどんな言葉でしょうか。ていねいに話せばいいのでしょうか、ご家庭でも振り返ってみる機会としていただければと思います。

一つ例を挙げます。最近マスクをつけて話をする機会が多くなりました。マスクで声が小さくなり、話している内容が聞こえなかったことはありませんか。そんな時、どのように聞き直せばよいでしょう。

「なに？」とか「え？」と聞き直しますか。「声が小さくて聞こえないよ。」と聞き直しますか。それとも、「ごめん、聞き逃しちゃった、もう一度言って。」といった感じになるでしょうか。聞き方はいろいろあると思います。そこで、考えてほしいことは、相手を思う気持ちです。ひょっとしたら、相手は一生懸命に話している途中かもしれませぬ。その時に「なに？」とか「え？」とだけ言われて話を切られたらどんな気持ちになるでしょうか。相手は、一生懸命に話していればいるほど、良い気持ちにはならないでしょう。

ちなみに英語で聞き逃したときに、どういう言い方が調べてみたところ、こちらも、いろいろと言いはあるようでしたが、Sorry?やExcuse me could you repeat that. と言うようです。どちらにも「(聞き逃して) すみませんが。」という気持ちが入ります。聞き逃してしまうことはよくあることです。もう一度言ってもらうことは決して悪いことではありませんが、相手の言い方が悪かったように聞こえてしまう「なに?」「え?」という一言では、済ませないようにしたいですね。2学期のまとめの、12月です。言葉づかいにも、気を付けて過ごしましょう。

### 車での送迎につきましてのお願い

日頃より、車での送迎につきましては、ご協力いただきありがとうございます。先日、田園調布警察より、送迎時の車の止め方について、教えていただきましたので、ご周知させていただきます。2点ございます。

1つめ 学校周辺は駐車禁止区域です。車を停車させる際、乗り降りはなるべく短くスムーズにお願いいたします。

2つめ 車を停車させる際は、**進行方向左側**としてください。

一度、見に来ていただいた際には、保護者の方以外の方も多く利用されていることも、見ていただいております。その上で、小学校でもご周知ください。とのことでした。子どもたちも、保護者の皆様も、ご近隣の皆様も、工事をされている方も、皆さんが気持ちよく毎日を過ごせますように、引き続きのご協力をお願いいたします。